

これはプロパガンダか？



ワンダーランド北朝鮮

北朝鮮の“普通”の暮らしとその人々

第40回
サンパウロ国際映画祭
出品

メキシコ
国際映画祭2017
出品

DMZ
国際ドキュメンタリー
映画祭2017

DIRECTED BY SUNG-HYUNG CHO

MY BROTHERS AND SISTERS IN THE NORTH

DIRECTOR: SUNG-HYUNG CHO PRODUCERS: ANDREAS BANZ DIRK G. ENGELHARDT MATTHIAS MIEGEL CINEMATOGRAPHY: JULIA DASCHNER THOMAS SCHNEIDER
STUDIOS: WESTDEUTSCHER RUNDFUNK (WDR) HESSISCHER RUNDFUNK (HR) CINE PLUS FILMPRODUKTION COUNTRY: GERMANY LANGUAGES: GERMAN, ENGLISH, KOREAN

監督: チョ・ソンヒョン 配給: ユナイテッドピープル 2016年/109分/ドイツ・北朝鮮

リアリティ それとも現実か？

人々の幸せそうな表情に、自然エネルギーを活用した循環型な暮らし。
北朝鮮の予想外のリアル発見を発見するドキュメンタリー。

UNITED
PEOPLE

あなたの知らないもう一つの北朝鮮

“鎖国”のような経済制裁下の北朝鮮。暮らしは慎ましく人々の表情は素朴！
 お金も物も限られ必要性からどこか懐かしい循環型社会が出現!?

独自のな服を作り人々が着てくれるのを見たら嬉しいです



夢を語る衣服労働者の少女

気分が乗らない時は絵を書かず本を読むよ



美しい女性を描く公務員画家

世界から隔離された国、北朝鮮に良いイメージを持っている人は少数派だろう。北朝鮮のイメージは大概、独裁国家で、核開発を行う危ない国といったところだろう。しかし、それが本当に北朝鮮の姿なのだろうか？韓国出身のチョ・ソンヒョン監督は、この問いの答えを探しに北朝鮮で映画制作を行うため韓国籍を放棄し、ドイツのパスポートで北朝鮮に入国。そして、エンジニア、兵士、農家、画家、工場労働者など“普通の人々”への取材を敢行した。

北朝鮮で制作する全ての映画は検閲を逃れられない。しかし、自由に取材活動が出来ない制約下でも“同胞”として受け入れられたチョ監督は、最高指導者への特別な感情を抱く普段着の表情の人々と交流し、意外と普通だが、予想外の北朝鮮の素顔を発見していく。

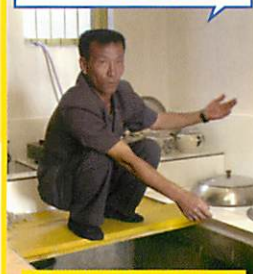
公務員画家の男性は、美しい女性を描くことを楽しみ、表情は明るい。デザイナーという言葉を知らない縫製工場働く少女の夢は、“今までにない独自のな服を作る”こと。こんな“普通”の人々が登場する。また、経済制裁下にある北朝鮮の人々の暮らしぶりは慎ましいが、どこか懐かしさを感じさせる。経済制裁を受け、自活せざるを得ない必要性から、自然エネルギーを活用する人々の暮らしが循環型であることは驚くべき事実である。あなたの知らないもう一つの北朝鮮の姿が明らかになる。

冬はわらを火にくべて料理をしますが暖房にも使います



循環型な暮らしを実践する農家

夏はメタンガスを使って米を炊きます



循環型な暮らしを実践する農家



太陽光発電でテレビを観てるんだよ

自然エネルギーを徹底活用



北朝鮮農村の循環型な暮らし
 エネルギーコスト0円生活

SUSTAINABLE LIFE IN NORTH KOREA

北朝鮮を訪問した人は皆、北朝鮮での体験がどこからどこまでが真実なのか判断に困るでしょう。

チョ・ソンヒョン監督

ワンダーランド北朝鮮

監督:チョ・ソンヒョン 配給:ユナイテッドピープル
 原題:My Brothers and Sisters in the North 2016年/109分/ドイツ・北朝鮮

<http://unitedpeople.jp/north>

© Kundschafter Filmproduktion GmbH

Cinema

映画の市民上映会主催者募集!
 詳しくは cinemo.info へ

映画でつながる。未来がはじまる。
 By UNITED PEOPLE

お問合せ film@unitedpeople.jp

7.14(土)より予想外のリアル発見!

横浜 R16長者町5丁目交差点沿
 シネマリン
 045-341-3180
www.cinemarine.co.jp



【当日料金】一般1,800円/会員1,500円/大専・シニア1,100円/高校生以下800円 ※詳細は劇場にお問合せください。